

久喜市の花 市民アンケート集計結果

| No. | 花の名称 | 票数 | 主な理由 | 特徴 |
|-----|-------|----|---|---|
| 1 | ラベンダー | 55 | 香りが良い。紫色がきれい。菖蒲地区のラベンダーがテレビ等で報道され、知名度があるため、観光PRに有効。 | 地中海沿岸地方原産のシソ科の常緑小低木。茎は小枝を多く分枝し、高さ50cm～90cm。淡紫色の唇形花を多数開く。全草に芳香あるラベンダー油を含む。 |
| 2 | コスモス | 46 | 花言葉が「調和」なので、新市の花にふさわしい。鷺宮地区のコスモスロードが市民に愛され、観光名所にもなっている。花がきれい。市の花として普及しやすい。 | メキシコ原産のキク科の一年草。高さ1m～2m。秋に頭状花を開く。 |
| 3 | ナノハナ | 41 | 市内各所に生息。青毛堀川沿いに咲く黄色の花は鮮やか。花言葉「快活」。 | アブラナ科アブラナ属の花。高さ80cm～150cm。春に花茎を出し、4月に多数の黄色い小花を開く。 |
| 4 | ナシノハナ | 38 | 梨の生産量は県内第1位のため、久喜市のPRに有効。市の特産品。花言葉が「博愛」「愛情」でよい。白い花がきれい。市内の広範囲において、100年以上にわたる栽培の歴史がある。 | バラ科ナシ属の落葉小高木～高木。古くから改良。花は白色で5～10個が散房状につく。果実は黄褐色などで、夏～秋に収穫。 |
| 5 | レンゲソウ | 39 | れんげ祭り等で親しまれている。田園都市にあっている。 | 中国原産のマメ科の越年草。緑肥、飼料として田に多く作られる。4月～6月、先端に紅紫色の花をつける。江戸時代以前に渡来。 |
| 6 | キキョウ | 21 | 花言葉が「変わらぬ愛」「気品」「誠実」で良い。 | 花は観賞用、根は薬用として古くから栽培される多年草。高さ40cm～100cm。夏に青紫色の花を開く。 |
| 7 | アヤメ | 20 | 市内の広範囲に見られる。紫色がきれい。古来より自生しており、気品ある姿は久喜市にふさわしい。 | 日本に自生するアヤメ科の多年草。高さ30cm～60cmの花茎に、5月～6月に紫色の花が1～3個つく。 |
| 8 | サクラ | 13 | 古来より人々に愛されている。市内各所に名所がある。 | バラ科サクラ属の落葉高木。日本古来から栽培され、品種多数。3月～4月に白、濃桃色などの花を咲かせる。 |

| No. | 花の名称 | 票数 | 主な理由 | 特徴 |
|-----|--------|----|--|---|
| 9 | ヒマワリ | 8 | 力強く咲き誇るイメージ。育てるのが容易で啓発に有効。 | 北米原産のキク科の1年草。高さ1m～3mの茎の上部に、夏に大型の頭花をつける。品種に観賞用と油料用あり。 |
| 10 | バラ | 7 | 華やか。美しい。 | バラ科バラ属の植物。原種は約100種。最も代表的な鑑賞花木。 |
| 11 | ポピー | 6 | 菖蒲、鷺宮地区でたくさん咲き、親しまれている。 | 欧州原産のケシ科の越年草。6月頃、赤、橙などの4枚の花をつける。 |
| 12 | シバザクラ | 4 | 色あいがきれい | 北米原産のハナシノブ科の宿根草。4月～5月に、紅、淡紅、青紫、白色の花を一面に開く。 |
| 13 | タンポポ | 4 | 親しみのある花。高貴な花でなくても、心にやさしさを与える市になって欲しいから。 | キク科の多年草。春、茎頂に黄色の頭花をつける。果実は褐色で、頂に白色の冠毛が傘状につき風で飛ぶ。 |
| 14 | ハナショウブ | 4 | 文化田園都市にふさわしい。菖蒲地区には、花を見に多くの観光客が来ている。 | アヤメ科の多年草で、日本各地に自生。水辺など湿った地に栽培される。6月～7月に赤紫色の花を開く。品種が多数作られたのは、江戸時代以後。 |
| 15 | アサガオ | 3 | 花言葉が「結束」と新市にふさわしい。緑のカーテンとして普及しやすい。アサガオのようにすくすくと久喜が育てばいい。 | ヒルガオ科のつる性1年草。熱帯アジア原産と言われる。1m～3mの高さに左巻きに登り、夏に花を咲かせる。10世紀頃中国から渡来。江戸時代に観賞用に多数の品種が作られた。 |
| 16 | ジンチョウゲ | 3 | 栄光、不死、不滅の花言葉を持つので、合併した久喜市の発展を意味する。 | 中国原産のジンチョウゲ科の常緑低木。1m～1.5mの高さになる。枝先に群生するつぼみを早春に開き、強い芳香を放つ。外側が紅紫色で内面は白色の花。 |
| 17 | スズラン | 3 | 花言葉が「幸せの再来」 | 高原の草原に生えるユリ科の多年草。4月～6月、鐘形の白色の花が咲き、かおりが高い。 |

| No. | 花の名称 | 票数 | 主な理由 | 特徴 |
|-----|--------|----|---------------------------------|---|
| 18 | チューリップ | 3 | 子どもが好き | ユリ科の球根植物。花茎を伸ばして先に大型の花をつける。多数の園芸品種あり。 |
| 19 | サクラソウ | 2 | 県の花 | サクラソウ科の多年草。4月～5月に花茎の上端に淡紅色、白色の花を数個から十数個傘状につける。 |
| 20 | サルビア | 2 | 赤があざやかでとても強いイメージ | シソ科の1年草。夏～秋、茎頂に長い穂状に朱紅色の花をつける。 |
| 21 | シロツメクサ | 2 | 田畑でよく見られる。四ツ葉のクローバーに、人々の幸せを重ねた。 | 欧州原産のマメ科の多年草。4月～7月、上端に白色の小花をつける。クローバとも言われる。江戸時代に渡来し、明治初期以来、飼料作物として盛んに導入された。 |
| 22 | ソバノハナ | 2 | 市内の広範囲で栽培されている。 | 中央アジア～東アジア原産のタデ科の1年草。高さ40cm～80cm。6月～9月に茎の先や葉の脇に白い花が集まって咲く。種子の中身がソバ粉になる。 |
| 23 | ポタン | 2 | 花が大きく、豪華なので。 | 中国原産のキンポウゲ科の落葉低木。高さ1m～3mになり、枝先に径15cm～25cmの大輪の花を開く。 |
| 24 | パンジー | 2 | 丈夫で冬に耐え咲く。きれい。 | スミレ科の秋植え1年草。3月～5月に花を咲かせる。多数の品種改良種あり。 |
| 25 | モクレン | 2 | 香りが良い | 中国原産のモクレン科の落葉低木。高さ2m～3m。古く日本に渡来。枝の先に6弁の大きな暗紫色の花を開く。 |

※2票以上得票した花には、参考として特徴を記載。

【参考文献】

- 下中邦彦編著『カラー植物百貨』平凡社、1974年
 中川重年『日本の樹木・上』小学館、1991年
 中川重年『日本の樹木・下』小学館、1991年
 牧野富太郎『原色牧野植物大図鑑』北隆館、1982年

得票数 1 の花

| No. | 花の名称 | 票数 | 主な理由 |
|-----|---------|----|-------------------------------------|
| 26 | アカソバ | 1 | 栗橋地区の赤蕎麦が新聞で取り上げられている。 |
| 27 | アカハナソバ | 1 | — |
| 28 | アネモネ | 1 | 花言葉が「期待」と「可能性」だから |
| 29 | イチゴ | 1 | 地域の特産である。花言葉「尊敬と愛」を大切にする市になって欲しい。 |
| 30 | オキザリス | 1 | 花言葉(輝く心、喜び、母親の優しさ)。見た目よりも素朴で親しみやすい。 |
| 31 | ガーベラ | 1 | きれい |
| 32 | カサブランカ | 1 | 好き |
| 33 | カタバミ | 1 | 一度根付くと絶えないことから、久喜市をPRするのにピッタリ。 |
| 34 | カラー | 1 | 花言葉は「熱意ステキな美」。市民の熱意で美しい街づくりを。 |
| 35 | キク | 1 | くきの逆ということで |
| 36 | キンセンカ | 1 | 合併した3月に咲いている花。花言葉「静かな思い」。 |
| 37 | グラジオラス | 1 | 3月23日の誕生花 |
| 38 | サザンカ | 1 | 寒さに強い |
| 39 | シズカザクラ | 1 | 全国的に現存しているのが珍しい |
| 40 | スイセン | 1 | 美しくきれい |
| 41 | センニチコウ | 1 | 末永く久喜市が繁栄するように |
| 42 | ツツジ | 1 | 出身地の花 |
| 43 | ツバキ | 1 | 日本古来種 |
| 44 | ドウダンツツジ | 1 | — |
| 45 | ドクダミ | 1 | 花より薬 |
| 46 | ハスノハナ | 1 | 古来仏教より伝承されて、日本人の心を表したかのような美しさ。 |
| 47 | ヒャクニチソウ | 1 | 「絆」の花言葉 |
| 48 | ブーゲンビリア | 1 | 南国を感じさせる |
| 49 | マツバボタン | 1 | 自然環境に強く、長期間咲く。 |
| 50 | ラン | 1 | きれい |